



MBT NEWS LETTER

第362号
'25/09/05

<奈良医大発ベンチャー近況紹介シリーズ>

MBTリンク株式会社

8/29, 那須赤十字病院（栃木県大田原市）& 北関東総合警備保障と 独居高齢者の見守りやへき地医療を支える連携協定を締結

・MBTリンク株式会社（代表取締役：梅田智広）は、表題2社と、一人で暮らす高齢者や、病院へのアクセスが不便な場所に住む住人の健康を見守るサービスを行う取り組みで連携協定を結んだと8月29日に記者会見で発表しました（写真）。



- ・この協定の内容は、
まずMBTリンク株式会社が開発した、電力の使用状態を1分単位で計測できるセンサーを家庭の電力メータ分電盤に設置して日々のライフスタイルをモニタリングします。
そして、電力データから生活・食事・活動のライフスタイルセンシングを通じ、日々の小さな日常の変化をスコアで評価、変化が見られた場合、警備会社が自宅に駆けつけて病院に引き継ぎ迅速な対応で高齢者の健康を確保するサービスを目指すものです。
- ・9月ごろから実証実験を始め、近隣の自治体にも連携を働きかけて、地域的な取り組みを目指しています。

日経XTECH neXt 東京2025 に展示と講演で参加します

会期

2025年10月16日（木）～17日（金）

会場

東京国際フォーラム ホールE

・事前登録制です。講演聴講は下記URLまたはQRコードから事前登録下さい。

https://ers.nikkeibp.co.jp/u/con/2025z1016xtnt/index.html#H_H-123



講演日時

2025/10/16 (木) 12:30 ~ 13:00

会場

会場3

特典対象セッション ▶

電力が語る暮らしとケアの未来 電力データが導く健康イノベーション

家庭の電気使用は「暮らしの波形」として体調を反映する。1分毎の電力データ解析により生活リズムの乱れや不調の兆候を早期に把握し、遠隔見守りや健康予測に幅広く応用可能である。これにより異常の早期発見と対応を実現し、医療費削減や介護負担軽減に資する。日本各地での地域実装事例とその成果について報告する。



奈良県立医科大学MBT研究所 副所長
MBTリンク 代表取締役社長
梅田 智広 氏

発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内

（公立大学法人）奈良県立医科大学
担当 塩山

TEL : 0744-29-8853 (直通)、FAX : 050-3164-5598、Email: mbt@mbt.or.jp